HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	巻頭言
Author(s)	近久, 武美
Relation	北海道大学ピア・サポート活動報告書（平成23年度版）
Issue Date	2012-03-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/49489
Type	report
File Information	reface.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

巻頭言

学生相談室長　近久武美

ピア・サポート室が平成２１年 9 月に開設されてから２年半が経過し、報告書も２号目となりました。ピア・サポート室アドバイザーの松田康子先生および渡辺誠先生を始め、ピア・サポーターの皆様の熱心な活動に感謝申し上げます。

さて、付属図書館横に移動したピア・サポート室も１年半が経ちました。当初計画したように、落ち着いた雰囲気の中でお兄さん・お姉さんが机を構えて、静かに本を読みながら気軽に学生の相談を待っている空間を形作ることができたことを嬉しく思っております。来室者数も大幅に増加し、一般学生にもその存在が浸透してきたようです。ピア・サポーター達はピアカフェを企画したり、活動 PR ビデオを製作するなど、学生の視点で自主的な運営と活動を積極的に行っております。また、先進の名古屋工業大学における交流会も継続しており、大学間のピア・サポーター連携も広がっております。当初、ピア・サポーターのモーチベーション維持を懸念しておりましたが、少なくともこれまでのところは順調に活動が進んでいるようです。最近、新たに「かまモン化計画」と題して、先輩方の大学生活情報を紹介しながら学生生活や進路の多様性を提示する（千と千尋の神隠し中の「釜爺」的役割）ほか、個人に寄り添いながら相談者の様々な可能性を提示する（ポケモンの一種の「メタモン」化（変身）する可能性）活動を計画しているようであり、頼もしい限りです。

昨年、初めて総合入試制度が導入され、学生の気質にも多少変化が出てきました。また、社会的にグローバル化が叫ばれ、様々な競争原理が導入されつつあります。その結果として、希望の学部に移行するためにことさら GPA を気にしたり、クラブ活動への参加を敬遠するなどの傾向が出始めております。しかし、本当に身につけてもらいたいものは、友達との交流や様々なものにチャレンジする積極性、広い視野とバランスの良い判断力、そして豊かな人間性です。ピア・サポーター達自身がこうした学生に育つほか、その「香り」を他の北大生達に広げていってくれることを期待しています。

今春、ピア・サポート室の立上げ時から協力してくれた岡本君（リーダー）、青井さん、藤原さん、青柳さん、厨川君が卒業となり、淋しくなります。このほか、途中まで協力してくれた高橋君、奥塚君、浦家さんらの顔が浮かびます。現在は、岡本君の後をついで平さんが熱心にサポーターチームをリードしてくれています。今後とも彼らの活動を見守り、またご助言をいただければ幸甚です。私自身も、この３月で学生相談室長を退任し、工学部の運営に参加する事になっておりますが、いろいろな局面でこの活動に協力していきたいと思っております。最後にご関係いただきました多くの皆様のご支援に感謝申し上げます。